

## 1 富士山憲章制定10周年記念自然観察会

富士山憲章制定10周年記念事業として、富士山の自然に触れる4種類の自然観察会を開催しました。その様子をご紹介します。

### 富士山の水を巡る～柿田川の湧水を巡る～

日時：平成20年10月5日(日) 場所：柿田川公園(駿東郡清水町) 一般参加者:33名  
案内：(財)柿田川みどりのトラスト、柿田川自然保護の会

柿田川公園を散策しながら、富士山の水の恵みに触れる自然観察会を行いました。



遊歩道を歩きながら

美しく澄んだ柿田川の流れを眺めながら、アオハダトンボ・ミシマバイカモ・ヒンジモなど、そこに生息する様々な貴重な動植物を観察することができました。



第二展望台にて

富士山随一の湧水群である柿田川湧水の仕組みや、これまでの柿田川保全活動の取組経緯などが解説されたほか、県営取水施設「八幡取水場」の見学なども行われ、参加者の皆様も熱心に耳を傾けていました。



絶滅危惧種の解説(漆畑会長:写真中央)



参加者の様子(八幡取水場にて)

## 富士山の動植物を巡る～自然を支える小さな生き物たち～

日時：平成20年10月12日(日) 場所：富士山麓山の村(富士宮市) 一般参加者:52名

案内：富士常葉大学環境防災学部教授 山田辰美氏 ほか

富士山の豊かな自然を支える土壌生物に着目し、自然観察会を開催しました。

富士常葉大学の協力で設置した、富士山麓に生息する「ヒメボタル」の幼虫捕獲用トラップと森林土壌を回収し、土壌生物を観察しました。



森林土壌とトラップの回収

ヒメボタルの幼虫を始め、数多くの土壌生物が観察され、富士山の森の豊かさを実感することができました。



土壌中から生物を探す作業



山田教授による解説の様子

## 富士山の地質観察～様々な溶岩地形・地質を巡る～

日時：平成20年10月19日(日) 場所：五竜の滝、駒門風穴、白糸の滝ほか 一般参加者:23名

案内：静岡大学名誉教授 土隆一氏、国立科学博物館地学研究部 佐野貴司氏

富士山の火山活動が形成した様々な溶岩地形・地質を中心に自然観察を開催しました。

五竜の滝(三島市)、駒門風穴、御殿場口新五合目(御殿場市)、側火山カンス山溶岩(裾野市)、白糸の滝(富士宮市)を巡り、富士山の特徴的な地形・地質を観察しました。



五竜の滝での解説(写真右:佐野貴司氏)

火山活動による溶岩流の影響や歴史など、詳しい解説とともに、実際に目で見て観察することで、参加者の方々も富士山の特徴的な自然を十分学ぶことができました。



側火山カンス山溶岩



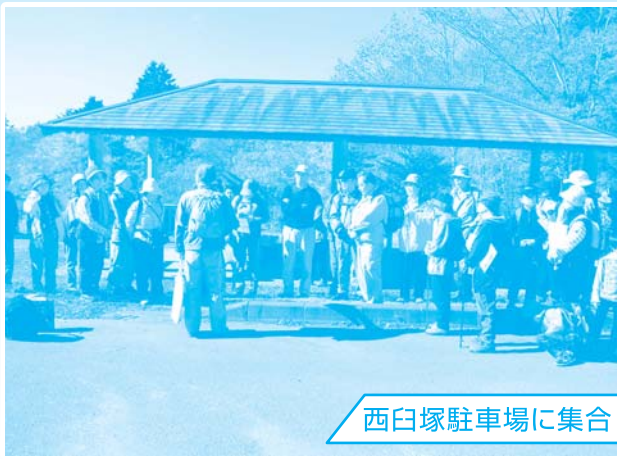
白糸の滝での解説(写真中央:土隆一氏)



## 富士山の森を巡る～秋の自然林を巡る～

日時：平成20年11月1日(土) 場所：富士山ふれあいの森林(富士宮市) 一般参加者:29名  
案内：NPO法人富士山自然の森づくり、富士宮自然観察の会

富士山の豊かな自然の中を散策しながら、富士山の森の様子を観察しました。



西臼塚駐車場に集合

西臼塚駐車場付近の、国有林内にある「富士山ふれあいの森林(もり)」を散策しながら、秋の自然林や人工林の様子を観察しました。



「森の話」の様子

紅葉が美しい自然林の中で、樹木の解説などのほか、ドングリ拾いなども行いました。また、自然林復元活動の取組や、シカ食害の影響など、富士山の森の現状を「森の話」としてわかりやすく解説するなど、参加者の方々も興味深く耳を傾けていました。



ブナのドングリ拾い



自然林復元活動の解説  
(写真中央奥:仁藤理事長)

\*\*\*\*\*

今回の自然観察会は「ピンバッジ募金事業」として、皆様の浄財とふじさんネットワーク会員の御協力により無事開催することができました。参加者の方々からも多くの感謝の声が寄せられ、「富士山憲章」の趣旨でもある「富士山の自然を学び親しむ」ことができる企画として開催できたものと思います。天候にも恵まれ、全4種類の自然観察会が無事開催できたことを心よりお礼申し上げます。御協力ありがとうございました。